

株式会社AGSコンサルティング 様



名称 株式会社AGSコンサルティング
 本社所在地 〒100-0004
 東京都千代田区大手町1-9-5
 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー24F
 URL: <http://www.agsc.co.jp/>

事業内容
 税務会計事業を主軸としながら、事業承継支援、企業再生支援、IPO支援、M&A支援、国際業務支援などの事業を幅広く展開。東京本社を始め、大阪、名古屋、福岡、シンガポール、香港、マレーシアとグローバルにサービスを提供している。

課題

- 金融機関に求められるレベルのセキュリティ対応が急務。重要な資料を保存した端末を持ち歩くことに情報漏洩のリスクがあり、従業員の精神的な負担にもなっていた。

解決

- シンクライアント端末「Smart Secure Client®」を全社で導入。セキュリティ強化はもちろん、ナレッジ活用の推進や業務の効率化、高度化を実現。多様な働き方をサポートする仕組みとしても期待されている。

使いやすさへのこだわりを追求し
 汎用PCをシンクライアント化
 セキュリティ強化とモバイルワークを両立し
 「働き方改革」を支援

安心してご利用いただけるサービス提供
 を目指し、1ステージ上がるためのセキュ
 リティ強化を決意

税務会計事業を主軸に企業の経営課題の解決に取り組む株式会社AGSコンサルティング(以下AGS)。公認会計士63名、税理士74名を含む約350名のスタッフを擁し、東京本社の他に、大阪、名古屋、福岡、シンガポール、香港、マレーシアとグローバルに展開。IPO支援事業やM&A戦略の立案・策定支援、企業再生コンサルティングなど、幅広いビジネスソリューションを提供している。同社の専務取締役 かんざわ 軒澤篤志氏は「プロフェッショナルサービスとして税務会計業務を行いながら、より広い視野で経営管理機能の充実を提案する“マネジメントサービス”を提供することを目指しています」と語る。

AGSは、3000件以上のクライアントを抱え、多くの金融機関と取引を展開している。近年、企業のセキュリティ対策が重要視される中、同社も対策は急務であった。金融庁がセキュリティチェックを厳格化しているため、当然金融機関が取引する企業に対しても同じレベルの対応を求める傾向がある。「当社もパートナーとして取引を行う上で、対策は避けられない。一方、セキュリティ強化はもう1ステージ上がるために必要な対応」と軒澤氏はポジティブにとらえている。「金融機関への対応だけでなく、最も大事なのは先のお客様に安心してサービスを利用していただくこと。それをしつ

かりと態度で示すことが、企業価値向上につながっていきます」と、セキュリティ対策の本質について語る。こうした背景から同社がセキュリティ強化の一環として取り組んだのが、システム環境の見直しである。顧客の重要なデータが入ったハードウェアを持ち歩くことは、情報漏洩のリスクにもつながる。特に、業務拡大による人員の増加が続いている同社では、端末を持ち歩く人が増えるほど、そのリスクは高まる。そこで、AGSは、シーティーシー・エスピーのシンクライアント端末「Smart Secure Client®」の導入を決めた。



株式会社
AGSコンサルティング
専務取締役
かんざわ
軒澤 篤志 氏

従業員の利便性を意識すると様々な
 要件が浮上
 採用の決め手は要望をそのまま反映
 できる自由度

「導入の際に重視したのは自由度の高さ」。こう語るのは、シンクライアント導入に当たり現場で



指揮を執った経営企画部ITチーム マネージャーの永田亮輔氏だ。「セキュリティを確保するという最重要課題はもちろん、ハードウェアの選択肢も重視した点です。シンクライアント端末は、各メーカーともに機種が限定されておりますが、B5サイズで軽く、バッテリーが長持ちするなど、当社は使いやすい端末へのこだわりは捨てたくないという思いがありました。CTCSPからは、汎用PCをシンクライアント化することで、自由にハードウェアを選択できるプランをご提案いただき、複数メーカーの端末を検討。その結果、Windows10 IoT Enterpriseを搭載可能で、自社の要件に合わせた仕様のカスタマイズや、端末が自由に選択できる『Smart Secure Client®』の導入を決めました」と振り返る。

シンクライアント化は、ユーザーだけでなく、管理側の業務も大きく変えている。個別の端末に対する設定作業が省力化され、ユーザーに渡した後の端末のメンテナンスなどがほとんど発生しなくなった。

「シンクライアントを導入してセキュリティを強化したことで、金融機関とはさらなる強い信頼関係を築き、企業価値の向上につながっていることを実感しています。業界の中でもここまで踏み切れることはなかなかできない企業が多い中、われわれは一步先を行く取り組みを実行できました」と軒澤氏は導入の成果を評価する。

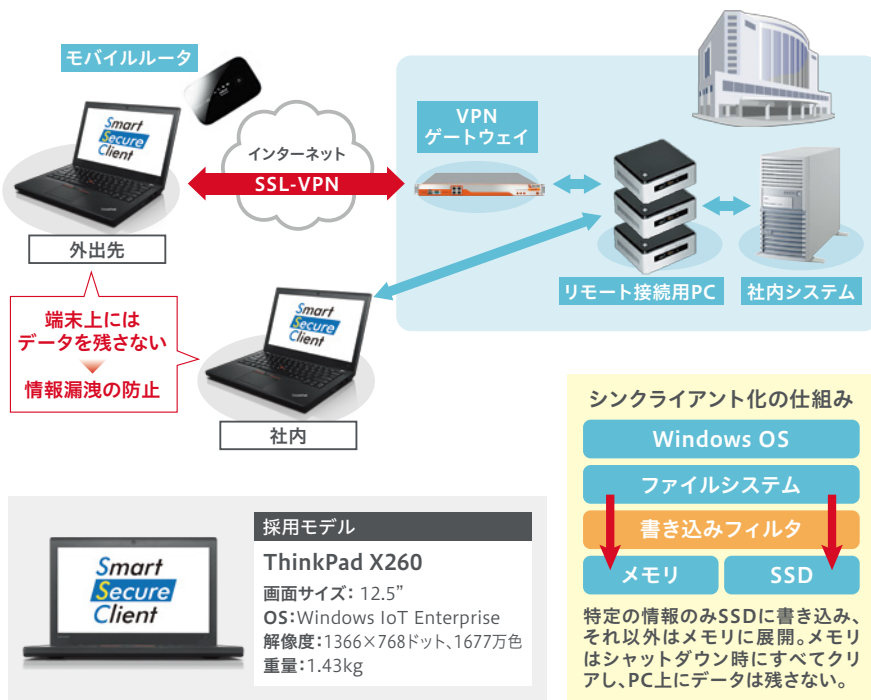


株式会社
AGSコンサルティング
経営企画部ITチーム
マネージャー
永田 亮輔 氏

どこでも同じワーク環境が得られる メリットを実感 今後は多様な働き方を支える仕組み としても期待

一方、多様化する働き方への対応も導入の成果だ。当初、セキュリティ対策を最大の目的として、3年前からシンクライアント導入を開始した

場所に縛られないワークスタイルの実現



が、その後、国を挙げた「働き方改革」の波がやってきた。AGSも、急速な規模の拡大に伴い、テレワークやフリーアドレス制の導入、シェアオフィスの活用など、場所を選ばないフレキシブルな働き方を推進している。シンクライアント導入は、こうした働き方を仕組みで支えるシステム基盤の構築につながった。

導入後、ユーザーからは、どの場所においても同じワーク環境が得られるシンクライアントの利便性を評価する声も聞こえてきているという。また、高いセキュリティが確保されている安心感が大きく、端末を持ち歩きながらより時間を有効活用しようとする、働き方の変化も少しずつ表れている。「今後は在宅勤務なども検討していく可能性があります。多様な働き方を実現する上で、シンクライアント化は大きな変革になりました」と永田氏。今後さらに活用の場は広がりそうだ。

もう一つの成果がナレッジ活用だ。現場でのIPO コンサルティングの最新の動向や特徴のある資金繰り評価など、税理士や会計士などのスペシャリストたちに蓄積されたノウハウは貴重な財産である。こうした社内分散した知見を横断で活用するため、当社では独自にナレッジマネジメ

ントシステムを構築している。シンクライアント導入により、客先からでもシステムを使用。必要な情報を安全かつ即座に取り出せるようになったことで、より質の高いコンサルティングをスピーディーに実現できるようになった。また、同社ではペーパーレス化を推進しているが、データ化した情報をそれぞれが個別にPCで持ち歩くのは多大なリスクを伴う。シンクライアント化によって情報をひとつの場所に集約し、どこからでもアクセスできるようになったことで、重要な資料を持ち歩き漏えいするリスクはなくなった。

前身の会計事務開設から47年、着実に業績を伸ばしてきたAGSは、海外の提携先へのサービス提供を含め、グローバルな躍進を続けている。軒澤氏は「新たな付加価値を創造する上で、キーワードになるのはIT技術」と力を込める。「クラウド会計のコンシェルジュとなりながら銀行のフィンテックを重ね、そこにプラットフォームを作り価値のある情報提供を目指していきます」。強固なセキュリティ対策と業務効率化という大きなイノベーションを経て、AGSの挑戦は続く。